

Vol.17

2018

Gesuido Joshi Journal GJ Journal

下水道分野で働く女性のマガジン



下水道展
特集

日本下水道協会 × GJリンクコラボ企画! 下水道展特集号

下水道展へようこそ!

Welcome to the Sewage Works Exhibition

今年の下水道展は、北九州市下水道事業100周年を記念して北九州市開催となりました!!

GJ Journal下水道展特集号では、九州GJによる「オール九州・下水道コーナー」の紹介と、オール九州・下水道コーナー出展自治体のGJによる、自身が働く上で感じた下水道の魅力を紹介します。

マンホールカード 先行配布決定!

第8弾(先行配布)

2018年7月24日~27日
6種 6自治体

シリーズ累計

348種 306自治体

『マンホールカード』に、この夏加わる
新しい仲間たちを一足先にお披露目します。

日本のマンホール蓋は世界に誇れる文化物! 奥深い『楽しさ』を1枚に詰め込みました!

日本のマンホール蓋は全国各地デザインが違うご当地モノなのです。その土地に縁のある各所、名物品、スポーツ、キャラクター等が描かれています。まさに日本人の繊細さや丁寧さが生み出した路上の文化物! そのユニークさや美しさに惹かれて訪ね歩くファンが急増する中、ついに世界に誇れる『マンホールカード』がここに誕生!!

九州6自治体のカードを 「下水道展'18北九州」で先行配布!

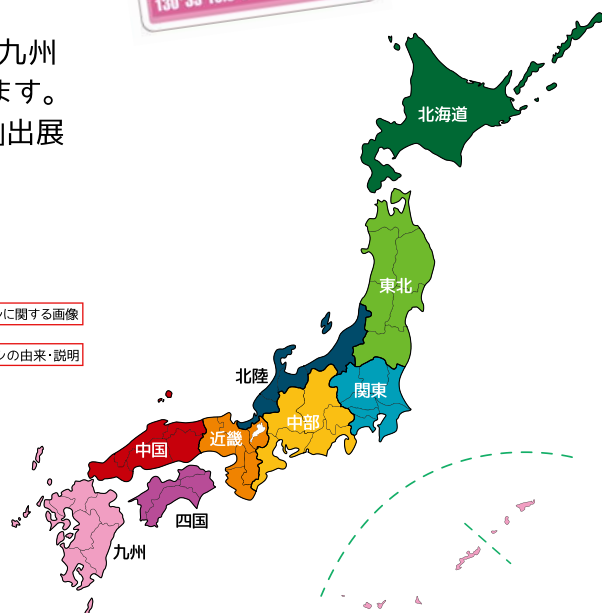
今夏、配布開始予定の「マンホールカード」第8弾。そのうち九州6自治体のカードを「下水道展'18北九州」の会場で先行配布します。会場では先行配布カードを含め、「オール九州下水道コーナー」出展16自治体のカードを一定の条件のもと配布します。



表面はマンホール蓋の写真と設置されている座標軸、ピクトグラムが入ります。

裏面にはデザインの由来やモチーフ、下水道についての情報等を記載します。

カードベースの色を日本を北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の9つの地域で色分けしています。



「マンホールカード」は無料GETできます! 「マンホールカード」は、下水道関連施設や観光案内所等で無料配布されています。

あなたの街の
マンホールが

旅行で訪れた
あの街の
マンホールが

思い出の街の
マンホールが

マンホール
カードに
なりました。

CONTENTS

下水道展とは!?!?	04
北九州市の紹介	04
九州GJがオススメする下水道展8つの見どころ	05
スイスイ下水道研究所オール九州・下水道コーナー	06
私の下水道	
福岡県北九州市	08
福岡県	08
福岡県福岡市	09
福岡県久留米市	09
佐賀県佐賀市	10
長崎県長崎市	10
熊本県熊本市	11
熊本県玉名市	11
大分県大分市	12
宮崎県宮崎市	12
鹿児島県鹿児島市	13
沖縄県	13
沖縄県那覇市	14

下水道、くらしを支え、未来を拓く

下水道展'18北九州

～九州ブロックの取組紹介～

みなさんこんにちは!

GJリンク九州ブロックは、福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県で構成されています。

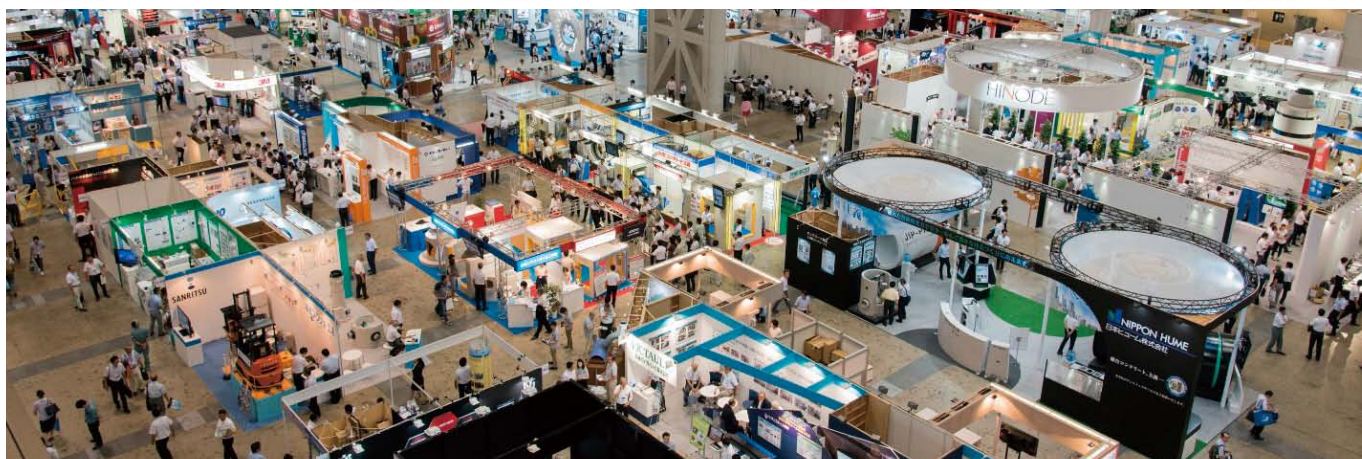
今年の下水道展は、北九州市下水道事業100周年を記念して、北九州市開催となりました!!

開催以来初の企画として、「オール九州・下水道コーナー」や「オール九州食堂」を設け、九州ブロックの自治体が協力して下水道展を盛り上げていきます!!!!

GJ Journal下水道展特集号では、九州GJによる「オール九州・下水道コーナー」の紹介と、オール九州・下水道コーナー出展自治体のGJによる、自身が働く上で感じた下水道の魅力を紹介します。



下水道展とは!?!?



下水道展は、下水道に関する幅広い分野の最新の技術、機器等を一同に介し、展示・紹介するとともに、一般の方々に下水道について理解と関心を持っていただくことを目的として毎年開催しています。

下水処理ゾーン、維持管理ゾーン、設計・測量ゾーン、管路資器材ゾーン、建設ゾーンと、分野ごとに分類されたブースで、それぞれの企業・団体が技術・機器等を展示紹介しているほか、一般市民を対象に、下水道の役割や価値を伝えるブース、パブリックゾーンもあります。

また、併催行事の下水道研究発表会や都道府県セミナーや、併催企画のテクニカルツアー、下水道経営を考えるシンポジウム'18、ストックマネジメント実践の現状と課題等、全国のGJがスキルアップ出来る企画が盛りだくさん。

下水道の基本から応用まで、なんでも揃っている下水道展。20年ぶりに北九州市で開催される「下水道展'18北九州」を是非お楽しみください。

北九州市の紹介

「下水道展'18北九州」の開催地である北九州市は、福岡県北部に位置し、関門海峡に面した政令指定都市です。

日本の産業の近代化に貢献し、産業都市・北九州市の発展の礎を築いた八幡製鉄所(2015年に世界文化遺産にも登録)や、黒田官兵衛が兵4,000を率いて毛利・吉川・小早川軍と共に攻め込んだ小倉城、歴史ある街並みが人

気の門司港など、北九州市は魅力的な観光スポットがたくさん!

下水道展をたっぷり満喫した後は、北九州市内の観光もお見逃しなく!市の花であるひまわりのデザインマンホール蓋や、銀河鉄道999のデザインマンホール蓋ぜひ探してみてくださいね!!

BISTRO下水道



オール九州・下水道コーナー内にある「BISTRO下水道」ブースでは、下水道資源を有効利用して農作物を育てる「BISTRO下水道」活動の取組みと、九州各県および全国の下水道発食材「じゅんかん育ち」を紹介しています。
期間中は、「じゅんかん育ち」のにんにくとスイートコーンをプレゼント!!
全国の食通GJの皆さん、是非「じゅんかん育ち」の食材をお試しください。

おもてなしサイト (オール九州食堂)



おもてなしサイト「オール九州食堂」では、九州各県のご当地グルメが大集合!
北九州市の名物「小倉焼きうどん」や「八幡ぎょうざ」、鹿児島県の名物「しろくま」、宮崎県の名物「宮崎鶏もも炭火焼」、福岡市の名物「豚骨ラーメン」など、九州各県のご当地グルメが一度に楽しめます。
いずれも一度は食べておきたいメニューばかりですよ♪

※写真は全てイメージです。メニューは変わる場合があります。

じゅんかん育ちの 美人食弁当



全国のじゅんかん育ち野菜をふんだんに使った、BISTRO下水道初のお弁当プロジェクト!
「るるぶ北九州」に表紙掲載されている人気店「こはく亭」店主の柴田恵里さん(08準ミス日本)と、ミス日本協会理事の和田あいさんが監修。水の天使の浦底里沙さんが削った削り節入りで栄養バランス抜群!
じゅんかん育ち野菜を食べたことがない方は是非!(1200円)

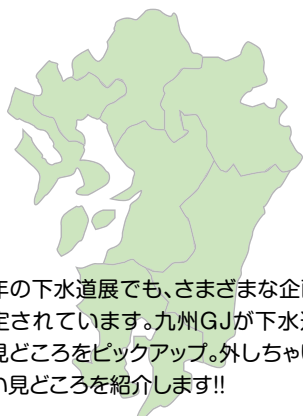
小倉駅JAM広場



JR小倉駅改札を出てすぐのイベントスペース、JAM広場では、下水道展期間中に、北九州市や下水道展のPRを実施しています。そして、日本で唯一の下水道写真家、白汚零さんが撮影した北九州市の下水道施設の写真も展示していますので、下水道展の会場に行く前に、こちらもぜひチェックしてみてください!!

九州GJがオススメする

下水道展 8つの見どころ



今年の下水道展でも、さまざまな企画が予定されています。九州GJが下水道展の見どころをピックアップ。外しちゃういけない見どころを紹介します!!

屋外コーナー



屋外コーナーも九州自治体が団結し、全力で取り組んでいます!!

- ◆佐賀から熱気球がやってくる!!
- ◆出発進行!ミ二新幹線運行(100円/回)
- ◆地震体験車

佐賀市の熱気球や、山陽・九州新幹線である「みずほ・さくら」など、九州ならではの取り組みが溢れています。大人から子供まで楽しめるアトラクションがいっぱい!ぜひ屋外コーナーまで足を運んでみてください!♪

※雨天等により中止する場合があります。

くまモン



©2010熊本県くまモン 協力:熊本県福岡事務所

ゆるキャラ史上最大の人気を誇る、世界中で愛される熊本県のゆるキャラ、くまモン。なんと!下水道展にくまモンがやってくるんです!滅多に会えないくまモンに出会えるチャンス!GJの皆様、くまモンに会って日頃の疲れを癒してください!!

松本零士



©松本零士

北九州市ゆかりの漫画家である松本零士先生。北九州市下水道事業100周年を記念し、松本零士先生にご協力いただき、9種類のデザインのマンホール蓋を設置しました。マンホール蓋の種類は全部で9種類。これらのマンホール蓋は、小倉駅周辺や北九州空港に設置されています。蓋女の皆様もそうでない方も、是非探してみてくださいね!!

マンホールカード



マンホールカードはカード毎に配布場所が異なり、「現地に行かないともらえない」という希少価値がありますが、今回のマンホールカードは、下水道展 18北九州特別企画として、パブリックゾーンに出展するオール九州自治体(16団体)のマンホールカードをセットにして配布します!!!
こんな機会…マンホールカード至上初めてです!!この機会に、ぜひお受け取りください!!

スイスイ下水道研究所 オール九州・下水道コーナー

～九州ならではの企画が目白押し!～

スイスイ下水道研究所「オール九州・下水道コーナー」とは、下水道展'18北九州の目玉企画の一つであり、九州管内の16団体が連携してパブリックゾーン内に展開する企画です。「下水道の仕組み」や「下水資源の有効活用」、「雨水対策」などの各テーマに沿って、体験型の展示を中心に、九州地方の取組みを発信します。
九州ならではのこだわりの企画が目白押しです!



- 出展自治体**
(九州管内の16自治体)
- 北九州市 ●熊本市 ●玉名市
 - 福岡県 ●若北町
 - 福岡市 ●久留米市 ●大分市
 - 佐賀市 ●宮崎市
 - 長崎市 ●鹿児島市 ●霧島市
 - 大村市 ●鹿儿島市 ●沖縄県
 - 那覇市

ステージ



2018ミス日本「水の天使」
浦底里沙さん



動物モノマネ
江戸家小猫師匠

ステージゾーンでは、楽しいステージプログラムが連日開催されます。
動物モノマネでお馴染みの江戸家小猫師匠、モノマネが似すぎて動物がいるかと思っちゃいますよ!!
2018ミス日本「水の天使」浦底里沙さんも一緒にステージを盛り上げます。先日九州GJが浦底さんにお会いしましたが、とってもかわいらしくて、とっても素敵な方ですよ!!
お二人のステージ、ぜひご覧ください!!

地震対策

熊本市、宮崎市、沖縄県

震災時は停電や断水等で、多くの水洗トイレは利用できなくなってしまいます。そんな時に活躍するのが、マンホールトイレ。マンホールの蓋を開け、その上に組み立て式の便器を取り付けたものです。2016年の熊本地震時に大活躍したマンホールトイレの仕組みをここで学んでください。



地震対策

老朽化対策

北九州市



下水道管の寿命は、一般的に約50年。下水道の老朽化問題は喫緊の課題です。ここでは、熊本地震時も活躍した下水道管検査ロボット「もぐりんこ」の走行体験が行えます。あなたも今日から下水道人に!!

ワークショップ

ワークショップ/
BISTRO下水道

工作・実験

大分市、玉名市、北九州市

ここでは、ペットボトルで雲を作ったり、水のボールを作ったり、活性炭でキレイな水を作ったり、水に関する工作・実験ができます。

下水道資源の有効活用

ワークショップ

北九州市、宮崎市



ワークショップでは、浄化センターで活躍する微生物を顕微鏡で覗くことができます。クマシも見れるかな? また、マンホール蓋塗り絵缶バッジ制作も出ちゃいますよ!!

BISTRO下水道

北九州市



下水処理の過程で発生する下水汚泥からリンを回収して肥料を作ったり、汚水をキレイにした再生水を活用して農作物を育てたりする活動、BISTRO下水道。ここでは、全国に広がるBISTRO下水道の活動を紹介します。

下水道資源の有効活用

福岡県、福岡市、久留米市、佐賀市、長崎市、大村市、若北町、宮崎市、鹿児島市、霧島市、沖縄県



水素バイク(福岡市)

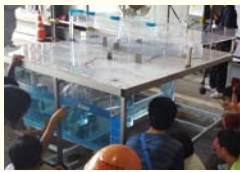
浄化センターでキレイになった水や、下水処理の過程で発生した下水汚泥は、私たちの暮らしに大切な資源やエネルギーを創りだしています。生活面全ての場面で、下水道資源が活用される、下水道を中心とした近未来。のぞいてみませんか??水素バイクの展示を見たら、欲しくなってしまうかも!?

九州ブロックの取り組みについて紹介させていただきましたが、
まだまだ見ていただきたい企画・イベントが盛りだくさんです!!

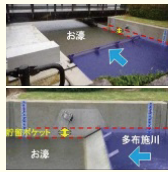
ぜひ、下水道展にお越しください♪♪♪
そして、GJリンク等で皆様とつながれることを九州GJ一同
楽しみにしています!!

雨水対策

福岡市、佐賀市、長崎市、福岡県、久留米市



雨水整備模型(福岡市)



お堀貯水模型(佐賀市)

下水道は、汚れた水をキレイにするだけでなく、浸水から町を守る役割も担います。
ここでは、浸水に対する下水道の取り組みや対策をPRします。浸水の怖さを疑似体験できるコーナーも。見てわかる!遊んでわかる!
1人でも、数人でも、大人数でも楽しめますよ!!

雨水対策

インフォメーション

スイスイ下水道研究所
「オール九州・下水道コーナー」の
入り口はコチラ。
研究ノートもここでもらえます。

イントロダクション



私たちが家庭で使った水はどこへ?家庭で
使って汚れた水(汚水)や、降った雨(雨水)
がどこへ行くのか、地下にある下水道の世界をのぞいてみましょう。
「オール九州・下水道コーナー」の
ブースMAPも見てね!

海外・広域・統合事業

北九州市、福岡市、鹿児島市

日本の下水道技術を海外展開する取り組みが進んでいます。ここでは、出展自治体の海外活動について紹介します。

九州ふるさと自慢

ALL出展自治体

全ての出展自治体の、ふるさと自慢を一挙公開!
ここを訪れてしまったら最後。
あなたも九州観光をしたくなります!
(観光に行く場合は、下水道展を楽しんだ後にしてくださいね)

下水道の仕組み

イントロダクション

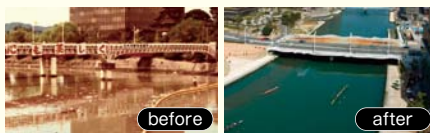
下水道の仕組み

北九州市



汚水は地下にある下水道管を通って浄化センターに運ばれます。浄化センターに流れてきた汚水はどうやってキレイになっていくのでしょうか。模型を見ながら学んでね!

全国水質浄化ビフォー&アフターパネル展示



北九州小倉北区の市街地を流れる紫川。かつて紫川は生活排水などが流入し、水質汚濁や悪臭に悩まされていましたが、下水道整備が進んだお陰で水質が徐々に向上し、市民の憩いの場となっています。
ここでは、紫川をはじめ、下水道整備のお陰で水質が向上した河川を、パネルを通じて紹介します。

水辺の生き物も見られるよ!



協力:福岡県立北九州高等学校 魚部(ぎょぶ)

私の下水道 My Gesuido

オール九州・下水道コーナー出展自治体のGJによる「私の下水道」。
自身が働く上で感じた下水道の魅力を、女性ならではの視点で語っています。
住んでいる町や、働いている職場も紹介しています!!



福岡県北九州市
下水道計画課

緒方 恵里奈

【仕事の紹介】

下水道事業100周年記念事業、下水道の維持管理計画など(技術職です)

【ひとこと】

下水道展でお会いできるのを楽しみにしています〜♪♪地元のおいしいご飯やさん、紹介しますよ〜♪

下水道100周年記念事業について

北九州市の下水道事業は、大正7年に旧若松市で着手し、今年100周年を迎えました。

現在、「つなげよう次の100年へ 〜下水道がつくる豊かな水・まち・暮らし〜」をキャッチコピーとして記念事業に取り組んでおり、下水道展は100周年事業のメインイベントです!

記念事業の総括担当として、「明るく」「元気に」「楽しく」をモットーに、日々業務に励んでいます♪♪

当市の素敵先輩方が企画・立案した「オール九州・下水道コーナー」にも、ぜひ立ち寄ってくださいね!!



ポップカルチャーの街、北九州

北九州市は、漫画やアニメなどのポップカルチャーによるにぎわいづくりに取り組んでいます!!

5月に、北九州ゆかりの漫画家である松本零士先生の作品のデザインマンホールを9種類設置しました。

北九州市に来られる際は、ぜひ、探してみてください♪



福岡県建築都市部
下水道課流域下水道係

松原 ゆうか

【仕事の紹介】

県内に8つある流域下水道のうち1流域の計画を担当しています。

【ひとこと】

土木職GJです。お隣の先輩の厳しいご指導のもとSM勉強中。



県内最後の幹線整備

私は平成27年から今年の3月まで出先事務所で県内の流域下水道で最後となる幹線管渠の推進工事に携わっていました。

私が住んでいる地域は下水道の普及率が高いため、意識したことがないくらい下水道はあって当然のようですが、下水道が普及していない地域の方々には下水道がないのが当たり前。下水道事業に関心を持ってもらえないこともあり、もどかしく感じたことを思い出します。

各家庭に新しく下水道をつなぐにはお金はかかってしまいますが、今下水道がつながっている人いない人、すべての人に下水道の大切さを理解してもらえる日が来ればいいなと思います。



御笠川浄化センター

御笠川那珂川流域下水道では浄化センターにおいて下水汚泥を固形燃料化した後、火力発電所に運搬し有効利用する事業に取り組んでいます。





福岡県福岡市
道路下水道局管理部 下水道管理課

田知行 さなえ

【仕事の紹介】

処理区域内の公共下水道管渠の管理を担当する部署に所属しています。

【ひとこと】

マンホールを開けて遭遇することには慣れても自分の部屋の遭遇には慣れません。

GJとして

平成27年に下水道管理課に配属され、GJ4年目になりました。

下水道に携わるまで、使った水がどこに流れて行くのかなんて考えずに生活していました。自分自身そうだったように、あって当たり前でありながらもなかなか理解されにくい下水道ですが、下水道を守ることは快適な生活や環境を守ることということを忘れずにこれからも奮闘していきます！

そして奮闘するなかでのGJあるあるかもしれませんが、私はマンホール蓋の開閉が苦手な男性職員に頼ってしまいがちなので、少しでも力をつけようと思い先日、人生初スポーツジムで筋トレをしてきました。



うどん発祥の地！

あまり知られていないかもしれませんが、実はうどんの発祥地は福岡市博多区にある承天寺と言われているのです。福岡のうどんの特徴は、澄んだつゆにコシがなくふわふわした麺。これにトッピングにごぼ天の組み合わせが最高です！ラーメンやもつ鍋などおいしいものが沢山あるまちですが、福岡を訪れた際はうどんも食べてみてください！



福岡県久留米市
企業局上下水道部 下水道施設課

石井 里実

【仕事の紹介】

下水処理場で、水質検査・水質管理を行っています。

【ひとこと】

私(写真右)と今年度配属になった吉岡さんです。私たちは、上下水道部の広報委員をやっています。下水道のPRもがんばりたいと思います。



下水処理と筑後川

私は、昨年中浄化センター再配属になり、下水道通算9年目のGJ?です。配属してすぐに、施設の耐震工事や改築工事等が続き、施設の運転が制限された中で水質管理を行うことになりました。職場の方にいろいろと教えてもらいながら、施設のこと等も勉強中です。また、安定した水処理を維持するためには、空気量変更等の運転管理だけでなく、工事の工程調整が必要です。日々、様々な方たちとの連携の大切さを実感しています。

久留米市は、九州一の大河筑後川が流れる自然が美しい市です。私の仕事は、この風景に繋がっていると思うとうれしく、よりよい水質となるよう頑張ろうと思います。



久留米の新名所とマンホール

平成28年4月に、市の中心市街地に市民の文化交流の場『久留米シティプラザ』が開館しました。この近くに久留米のゆるキャラ『くるっば』のキュートなマンホール(左記写真)があります。市内で見れるのは、ここだけ!また、久留米市でも、平成29年12月に久留米の自然をモチーフにしたマンホールカードが登場。2階総合受付でもらえます!





佐賀県佐賀市
下水道局水循環部業務課

前田 恵美・藤田 千恵子

【仕事の紹介】

上下水道受益者負担金の調定・収納を担当。【前田】 上下水道料金の調定・収納等に関する統計業務。【藤田】

【ひとこと】

GJがもっと増えてほしい。【前田】
他市に行くとマンホールデザインが
気になります♪【藤田】

笑顔ひろがる『じゅんかん育ち』

佐賀市下水浄化センターでは下水処理の過程で、資源やエネルギーを創出しています。処理水は川に放流され、海苔養殖が盛んな有明海に注がれています。冬場は海苔養殖に欠かせない窒素やリンを（基準値内で）多く流すことで、生産量15年連続日本一に貢献しています。また、汚泥処理の過程で発生するバイオガスから発電し、浄化センター内の約40%の電力をまかなっています。さらには藻類の培養など産業振興につなぐ取り組みも行っています。

市民に一番喜ばれているのが『下水道由来肥料』です。地域に循環できて、市民が使って、おいしい野菜が採れることは、下水道資源の見える化として最大のPR効果になっていると言えます。



下水道由来肥料と、シェフ絶賛の「じゅんかん育ち」食材の拡がり

佐賀市では下水道由来肥料が毎年完売。農産物は「じゅんかん育ち」としてレストランでも人気のメニューに♪ぜひ佐賀にお越しください♪（※要予約）



長崎県長崎市
上下水道局業務部経理課

兼頭 彩季

【仕事の紹介】

予算・決算、出納・経理、財政計画などに関する業務を行う課にいます。

【ひとこと】

予算・決算や企業債借入など桁の大きな金額を扱うことが多いのですが、最初は何円かわからず一十百万…と数えていました。今はわかるようになりましたが初心を忘れず慎重に業務にあたっています！



GJ 3年生の私、小学校へ！

長崎市では、子どもたちの上下水道に対する理解・関心を深める取組みの一環として、小学校で出前授業を実施しています。私も、若手職員を中心に結成された「チームすいてき」の一員として、GJ3年目にして初めて出前授業を行いました。出前授業では、クイズや実験を交えて下水の処理の仕組みなどを伝え、子どもたちも積極的に参加してくれました。実験でティッシュペーパーが水に溶けないことを目の当たりにした際は、「ティッシュペーパーをトイレに流してはいけないんだ!」と実感してくれていました。普段のデスクワークから離れ、下水道のことを伝える立場に立つことで、もっと知識を深めようと気持ちを新たにしたい一日でした。



2つ目の世界遺産

長崎市には、平成27年に世界遺産登録された「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である「軍艦島」や「グラバー住宅」などがありますが、平成30年5月には、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が「イコモス」から世界遺産登録にふさわしいとの勧告を受け、長崎から2つ目の世界遺産登録に向け前進することができました。「下水道展'18北九州」が開催される頃には登録が正式決定されていることを願っています！



熊本県熊本市
上下水道局計画調整課

成田 潤子

【仕事の紹介】

私道の公共下水道・共同排水設備申請受付・管理の担当をしています。

【ひとこと】

入庁して7年経ちますが、GJ2年生です。

私道の下水道

私は、主に私道の公共下水道・共同排水設備の申請受付業務を行っています。私道に公共下水道を布設するためには、地目が公衆用道路であることや、私道の形態が明確かつ分筆されていること、土地の所有者及び占有者等全員が同意していることなどいくつかの条件があります。また、申請手続きには印鑑証明書や住民票、土地所有者承諾書など様々な書類が必要です。私道の下水道について、市民の皆様へわかりやすい説明ができるよう、日々勉強していきたいと思っています。



熊本市上水道発祥の地 八景水谷

熊本市の上水道整備の歴史は、明治42年の上水道建設計画案に始まります。その後、多くの関係者の御努力により大正13年、八景水谷を水源、立田山を配水池として4,617戸へ配水を開始しました。



この場所には創設の時、レンガ造りのポンプ室などが建てられていました。現在も当時の浅井戸は残されており、今なお良質な地下水を供給し続けています。



熊本県玉名市
建設部建設管理課
(前所属: 玉名市企業局上下水道工務課)

増永 美由紀

【仕事の紹介】

上下水道工務課では主に下水道本管工事の設計及び現場管理業務を行っています。

【ひとこと】

今年度別部署に異動し下水道から離れてしまいましたが、20年ぶりの九州開催ということなので今年の下水道展はぜひ見に行こうと思っています。



下水道での3年間

業務としては新設工事の発注が主でしたが、配属されて2年目に下水道事業計画変更業務を担当しました。私たちが今行っている下水道事業はどのような検討がなされて決まったのかを学べるとてもいい機会でした。玉名市には温泉街があるため計画汚水量に温泉排水量が入っているなど、検討にはその地域の様々な要素が含まれていることを知りました。

今年度の定期異動によりGJではなくなりましたが、まだまだ学びたいことはあったので、またいつか再び下水道に配属されるといいなと思っています。



2019年大河ドラマの主人公！！

2019年のNHK大河ドラマ「いだてん」の主人公に選ばれた金栗さんは、日本人で初めてオリンピックに出場し、マラソンの父と呼ばれています。

箱根駅伝の創始者で、玉名市名誉市民の第1号です。現在玉名市では金栗四三展を開催するなどPR活動を行っています。興味を持たれたらぜひ玉名市にお越しください。玉名市のマスコットキャラクター「タマちゃん」のマンホールカードもあります♪





大分県大分市
上下水道局下水道整備課

重松 佳奈

【仕事の紹介】

用地交渉、登記等権利設定、工事・委託契約、庶務事務

【ひとこと】

「消しゴムから土地」まで買う仕事を担当して3年目のGJです。

下水道用地事務の修行中

私は、下水道業務の中で、民地(私道)に下水道を整備するための用地交渉を行っています。地権者・相続人から承諾をもらうこと、また市道への寄付手続き、用地を買収をすることもあります。以前、未相続のため相続人が玄孫までいる用地を担当し、全ての方と接触、交渉するのは苦労しましたが、手続き後下水道が整備され、きれいになった道を見た時、嬉しさややりがいを感じました。用地事務は「住民の大切な財産を扱う仕事」であることを忘れず、今後も下水道の普及率向上のため頑張りたいです。



高崎山自然動物園

大分市の高崎山自然動物園では、約1500頭のニホンザルが生息し、2つの群れに分かれてサル寄場に現れ、観光客に可愛い姿を見せてくれます。「人気ザル総選挙」を実施することもあり大分に来た際はぜひ高崎山へ(^ω^)

☆写真は話題になったシャーロット



宮崎県宮崎市
上下水道局下水道部 下水道整備課

長崎 菜奈美

【仕事の紹介】

公共下水道の新設工事の設計・積算・発注業務をしています。

【ひとこと】

GJ2年目になり仕事にも慣れ、毎日楽しく過ごしています。旅行先でマンホール蓋の写真を撮るようになりました。

宮崎市の下水道事業

宮崎市は宮崎県南東部の太平洋に面した位置にあり、温暖な気候から、冬にはプロ野球やプロサッカーキャンプが多くおこなわれます。本市の下水道事業は、昭和8年に始まり事業認可区域面積は7,828ha、普及率は89%(平成30年4月現在)で、下水道整備課34名で事業を進めています。課の雰囲気はにぎやかで女性が庶務担当を含め5名いるため毎日楽しく業務に取り組んでいます。

下水道工事は、完成後マンホールしか目に見えないため派手な工事ではありませんが、道路の下に生活に欠かせない管路を作る大切な工事だと感じています。普段見ることの出来ない道路の下を見ることができるので下水道工事の現場は非常に面白いです。



宮崎市のマンホール蓋

宮崎市のマンホール蓋のデザインは宮崎市の花である「ハナショウブ」です。マンホールカードにもなっているカラー蓋は、古事記に登場する山幸彦・豊玉姫を祀る青島神社への参道に設置されています。





鹿児島県鹿児島市
水道局下水道建設課

西間庭 春奈

【仕事の紹介】

計画係で交付金に係る業務等を担当しています。

【ひとこと】

下水道部には7名のGJがあり、和気あいあいとした職場です。

鹿児島市の公共下水道

本市の公共下水道事業は、終末処理場をもつ公共下水道としては、大阪以西で最初であると同時に、全国で戦後最も早い昭和27年に分流式下水道として事業に着手しました。その後、昭和30年に供用を開始し、戦前戦後を通じて全国7番目の公共下水道のある都市となりました。

平成29年度末現在の下水道処理人口普及率は、79.3%です。

鹿児島といえば、雄大な桜島が有名ですが、年間数百回という噴火のため、風向きによっては本市にも降灰があります。しかし、本市の公共下水道は当初から分流式を採用しており、処理への影響はほとんどありません。先人の方々の取り組みのおかげです。

ちなみに、鹿児島のテレビ等では、降灰予想地域がわかる降灰予報があり、外出や洗濯物を干す際等にはとても参考になっています。



明治維新150年 維新のふるさと 鹿児島市

明治維新から150周年という節目を迎える今年は、大河ドラマ「西郷どん」の放送や、さまざまなイベントも開催され、大変盛り上がっています。桜島や世界文化遺産に登録された旧集成館などの名所もたくさんありますので、ぜひ鹿児島へ遊びにいらしてください！



沖縄県
土木建築部下水道課

渡慶次 麻衣子

【仕事の紹介】

下水道の広報や統計、調査物等の担当をしています。

【ひとこと】

GJ1年目です。やっと女性の少なさに慣れてきました。



「下水道の日」イベント

私は4月に下水道課に異動し、「下水道の日」に関連したイベントを担当しています。沖縄県では、近年「わったーマンホール自慢総選挙」や「わくわく親子げすいどう見学会」など、様々なイベントにチャレンジしており、今年は市町村を巻き込んで、マンホールスタンプラリーを実施する予定です。

初めて実施するため、いろいろと課題はありますが、「まずはやってみよう!」とチャレンジできる今の環境は本当にありがたく、やりがいを感じています。

県民に少しでも下水道を身近に感じてもらえるイベントになるよう頑張ります!



歩く広告塔! ゲスポロ

ゲスポロとは、下水道事業開始50周年を記念して作成した下水道ポロシャツです。背中には下水道事業を実施中の25市町村のマンホールがデザインされており、着ていると一目でゲスポロとわかる優れものです。これまでに1,700枚以上を売り上げ、下水道課ではよくおそろいで着ています。

自己紹介の写真は、会議の際に市町村の皆様とゲスポロを着て撮った集合写真です。皆様ノリノリで写っていただき、なかなか面白い写真となりました。





沖縄県那覇市
上下水道局下水道課計画係

新垣 可南子

【仕事の紹介】

ストックマネジメント計画の策定、総合地震対策、下水道基礎資料のとりまとめを担当しています。

【ひとこと】

下水道課に配属されて2年目です。職場の雰囲気にも慣れてきて、毎日楽しく働ける環境に感謝しています。

那覇市の下水道

本市の公共下水道は、昭和40年に初めて工事に着手し、現在(平成29年度末時点)の事業認可面積に対する汚水整備率は約90%、雨水整備率は約49%、下水道処理人口普及率は約98%となっております。

初期に整備された下水道施設は、整備後50年余りが経過しており、また汚水管全体の約59%が30年以上経過していることから、今後、下水道施設は急速に老朽化することが見込まれます。そのため、適切に点検・調査、改築・修繕を行うことを目的として、ストックマネジメント計画を策定し、良質な下水道サービスの持続を目指します。



デザインマンホール蓋の第1号

このマンホール蓋は、昭和52年に「下水道によりきれいになった水の中で、魚たちが喜び群れ遊ぶ様」をイメージしてデザインが考案されました。現在でも使用されており、全国で最初のデザインマンホール蓋といわれています。

今回初めてマンホールカードを発行し、下水道展でも配布予定ですので、是非お立ち寄りください。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」



LINEスタンプ第二弾

好評発売中!!



左記のQRコードを読み取ってダウンロード。
または、LINEスタンプショップから

🔍 下水道 スイスイ で検索してみてね♪

※検索結果は「クリエイターズスタンプ」カテゴリに表示されます。



下水処理タイプ
(茶色バージョン)も
出ました!!



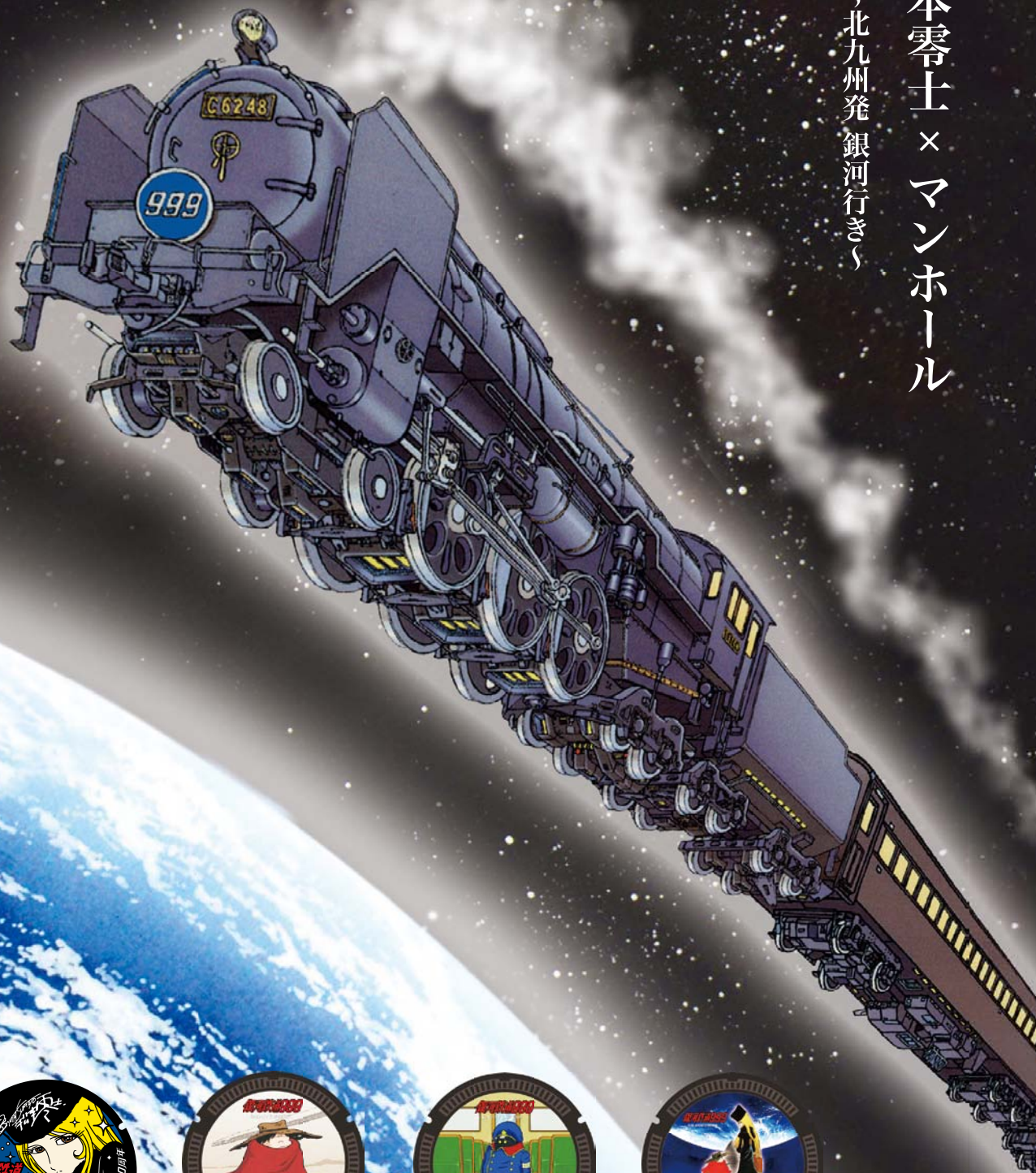


北九州市下水道事業100周年
つなげよう次の100年へ
～下水道がつくる豊かな水・まち・暮らし～

北九州市下水道事業100周年
記念デザインマンホール

松本零士×マンホール

～北九州発 銀河行き～



GJ Journal Vol.17 下水道展特集

平成30年7月発行

発行：(公社)日本下水道協会
下水道広報プラットフォーム

編集：下水道展特集編集委員会
下水道広報プラットフォーム事務局

デザイン：(株)紙藤原

下水道は生活を支えるインフラであり、多様な利用者の視点に立った事業運営のためにも下水道業界での女性のますますの活躍が欠かせません。しかし女性職員の少ない職場も多く、気軽に話せる同僚がいない、ロールモデルとなる先輩女性が少ない等の悩みをもつことも多いようです。

そこで下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として「下水道分野で働く女性の会(愛称：GJリンク)」が設置され、国土交通省下水道部職員も本会の設置趣旨を踏まえアドバイザーとして参画しています。単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取り組みも始まっています。

GJリンク事務局

日本下水道協会内
GKP事務局(広報課)内

TEL:03-6206-0205

URL:<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>



GJ Link

**GJML会員は、随時募集中！
詳しくは、GJリンクHPまで**

<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>

GJリンク

検索